

DNAで森羅万象を解き明かせ!! 二重らせんかひも解く生命の謎!

2024年8月1日 (木) 13:00-17:30

主催： 日本DNA多型学会
 後援： 自然史学会連合，
 男女共同参画学協会連絡会
 協力： 朝日学生新聞社
 対象： 中学1年～高校3年
 参加費： **無料!**
 開催形式： Zoomを使用したオンライン
 定員： 250名
事前参加申し込み制



事前参加申し込みはこちら!



プログラム

- ・ DNAで何が出来る? -作物の品種改良と品種保護-
門田有希 (岡山大学環境生命科学学域 (農))
- ・ 御蔵島に生息するミナミハンドウイルカの生態調査
-DNAから何が見える?-
北 夕紀 (東海大学生物学部)
- ・ なぜDNA? 魚の系統をめぐるお話。シラウオを例に
猿渡敏郎 (東京大学大気海洋研究所)
- ・ ABO式血液型のDNA研究 -輸血医療から人類の進化まで-
高橋遥一郎 (筑波大学医学医療系)
- ・ 犯罪現場のDNAは誰のもの? DNA鑑定と統計学から考える
眞鍋 翔 (関西医科大学法医学講座)
- ・ ブレイクアウトルームで講演者との交流

問い合わせ先
 東京大学大気海洋研究所
 猿渡敏郎
 dnapolychuukou@gmail.com



一般社団法人 日本DNA多型学会

